

残暑の中にも少しずつ秋を感じるようになりました。先日開催されたフルートコンヴェンションは、8月25日(日)に盛況のうちに3日間の幕を閉じました。2年後の開催が楽しみです。

「美しい心を持つ人のみが、真実の美しい音を持ち得る～笛を通じて人生を少しでも幸福に、また、美しいものにいたしましょう」by 吉田雅夫(日本フルート協会永久名誉会長)

#フルート・コンクールのお知らせ

第16回岡山学生フルート・コンクールが9月22日(日)に、シンフォニーホール「イベントホール」で開催されます。予選は高校生の部は12:00から、中学生の部は14:35から演奏が始まります。本選は小学生の部から17:30より演奏が始まります。会員の皆さまは応援に駆け付けてください(入場無料)。

#ルミエールの練習日

以下の日時にルミエールの練習を行います。場所は岡山市立東山公民館です。アンサンブルを楽しみたい方は、どうぞお越しください。

日時：9月15日、10月20日、11月10日(いずれも日曜日で10:00～12:00)

会場：岡山市立東山公民館(岡山市中区平井4丁目13-33)

#会費の納入について

7月号会報に同封した振込用紙で9月末までに郵便局で振り込んで会費を納入してください。会費に関する問い合わせは澤根 薫さんまでお願いいたします。なお、振込用紙を紛失した場合は郵便局にありますので振込先などを記入して、下記の口座に振り込んでください。

今年度より、長谷川楽器店へのお預けはお控えくださいますようお願いいたします。

郵便振込

振込先:岡山フルートの会

口座番号:01210-1-16893

澤根 薫さん(会計) E-mail: kaoru@pol010.oninet.ne.jp

#星っさんコーナー(その91)

「第16回日本フルートコンヴェンション2013in高松」 顧問 星島明郎

8月23日から3日間(前々日のコンクール予選を加えると5日間)にわたったフルートコンヴェンションが終わりました。参加者は1000人を超え、毎夜開催された6時から9時までのビッグゲスト達(メトロポリタン歌劇場首席のデニス・ブリアコフ、パリ管弦楽団首席のヴァンサン・リュウカ、フィルハーモニア管弦楽団首席のサミュエル・コールズ等)のコンサートには、地元のフルート愛好家たちも大勢詰めかけて素晴らしく盛り上がった

コンヴェンションでした。サンポートホール高松の 3 階大ホールを中心に、館内の大・中・小 8 会場で、連日コンサート・コンクール・公開レッスン・講演会・シンポジウム等々多彩な行事が繰り広げられました。2 年おきに開催されてきたフルートコンヴェンションは、北海道から九州まで過去 15 回を重ね、その最後の地区となった四国での開催ということで、香川フルート友の会を中心に四国の音楽関係者総動員での大イベントでした。岡山フルートの会からも、コンクールや公開レッスン、フルートオーケストラなどの運営委員・スタッフとして大勢の人がボランティアで汗を流してくださいました。本当に本当にご苦労様でした。私にとっても、全国のフルート仲間との再会で、楽しく嬉しい 3 日間でした。追って日本フルート協会から詳しい報告があると思いますが、ここでは地元岡山出身者の出演したイベントの一部をご紹介します。

先ず初日のオープニングコンサートでは、森圭吾さん(札幌交響楽団・岡山フルートの会会員)の指揮で、香川と岡山の生徒たちで編成された「瀬戸内ジュニアフルートアンサンブル」が「こんぴら船々」を演奏して開幕しました。続いてオフエンバックの「天国と地獄」なども演奏し、ソリストの工藤重典さんと共に小池郁江さん(東京都交響楽団・岡山フルートの会会員)がピッコロで参加してくれました。その小池郁江さんが夜 6 時から始まった「地元ゆかりのフルーティストによるコンサート」では、香川出身の真鍋恵子さん(日本フィルハーモニー交響楽団)、高知出身の甲藤さちさん(東京交響楽団)と共に、ハイドンのトリオほか数曲を素晴らしいテクニックとアンサンブルで演奏し、満席の聴衆を魅了しました。

2 日目には、岡山大学の諸田大輔先生(岡山フルートの会会員)が「ドレスデンのフルート奏者と J. S. バッハ」と題してレクチャーコンサートをされ、又前述の小池郁江さんは自分の最も得意な分野である「循環呼吸」の实地指導を長時間に渡ってしてくださいました。

3 日目には、森圭吾さんのモーツァルトの 2 大協奏曲の公開レッスンと、「ザ・フルート」でおなじみの「ケイゴ(圭吾)のなんでも相談室」がありました。いずれも将来の大きな可能性を求める伸び盛りの若者たちが、大変大きな力を貰ったことと思います。

さてコンクールでは、アンサンブル部門で出演した古賀奏美さん・古賀愛美さん姉妹(岡山フルートの会会員)が金賞を獲得され、2 年先の静岡で開催される予定のコンヴェンションで招待演奏することになりました。郷土出身のフルート奏者として大きく成長されることを期待しています。

＃第 16 回フルートコンヴェンション 2013 in 高松を終えて
～岡山フルートの会の実行委員、スタッフの方々への謝意

岡山フルートの会会長 岩崎範夫

8 月 23 日～25 日の間に香川県高松市のサンポート高松で、第 16 回フルートコンヴェンション 2013 in 高松が開催されました。昨年の春頃に高松開催が決定し、主催の日本フルート協会と共催の香川県/高松市が協力体制で臨み、香川フルート友の会の会長都村慶子さんが実行委員長、佐柄晴代さんが事務局長に就任されました。香川フルート友の会、岡山フルートの会、高知フルート新人会、クリシュナフルートアンサンブル、徳島、愛媛のフルート関係の方々のサポート体制で準備がスタートし、1 年数ヶ月をかけて開催に漕ぎ着けました。

今回のコンヴェンションに参加された皆様方の反応は大変よく、施設の立派さ、利便性の良さ、内容の良さ、運営のスムーズさなどお褒めの言葉を多く頂きました。実行委員の方々のおかげだと心より感謝いたします。

オープニングに先立ち 21 日からソロ部門のコンクール予選がスタートしました。このコンクール部門の運営委員長に岡山フルートの会の安達雅彦氏がなられ、ソロ部門は藤澤桂子、ピッコロ部門は堺由美、アンサンブル・アワード部門は宮尾紀子、アンサンブル部門は小池かほるの方々が責任者になられ、スタッフとしてセレーナのメンバーが担当され、岡山フルートの会で担当し運営されていました。21 日から 25 日までの 5 日間、ソロ部門参加者 116 名の 3 回の予選と本選、ピッコロ部門参加者 43 名の予選と本選、アンサンブル・アワード部門参加者 23 グループの予選と本選、アンサンブル部門参加者 27 グループの本選などの審査会場への案内、採点集計、審査発表、表彰状、審査員のお世話などなど大変な激務をこなされていました。運営を担当された方々に心よりありがとうございますご苦勞様でしたと言いたいと思います。トピックスとして岡山の古賀奏美、愛美さんのデュエットがアンサンブル部門小学校部門で金賞となり、今回のコンヴェンション開催地での披露演奏者に選ばれました。

23 日からオープニングセレモニー&コンサートを皮切りに多彩な催しがスタートしました。私は副実行委員長として本部詰めの仕事と公開レッスン担当の仕事でしたのでメインゲストの外国からの演奏家サミュエル・コールズ、ヴァンサン・リュカ、デニス・ブリアコフ、大友太郎、斉藤和志、森圭吾の各氏による公開レッスンをお世話しました。役得で 6 名の個性的なレッスンを興味深く聴くことができました。フルートフェスティバルシンポジウムがあり、岡山フルートの会代表として熊瀬好さんに出席してもらい発言して頂きました。24 日には、全国フルートオーケストラ&アンサンブルの祭典があり矢木正明、澤根育生の両氏が長時間の担当でお疲れ様でした。全国から 20 団体が参加され夫々の持ち味豊かな演奏だったと思います。くらしき作陽大学も参加し難曲の R. シュトラウスのティル・オイレンシュピーゲルの愉快的な悪戯を演奏し好評価を頂きました。バロック音楽の研究家で有名な諸田大輔氏の講座「ドレスデンのフルート奏者と J.S. バッハ」と東京都交響楽団の小池郁江さんの「循環呼吸講座」も受けたい講座でした。小池さんの循環呼吸によるショパンのフルート練習曲の演奏は聴くことができ、驚嘆の出来栄えでした。25 日の最終日にはソロ、ピッコロの本選、ファイナルセレモニー、表彰式、ファイナルコンサートなどがありました。特筆は、デニス・ブリアコフのハチャトリアンのフルート協奏曲は素晴らしく凄みのある演奏でした。岡山出身で札幌交響楽団の森圭吾氏は初日から最終日まで各種の催しで大活躍でした。岡山からの実行委員として天本由美、市ノ瀬純子、立石和美、中村穂奈美、伏見英里子、三尾奈緒子、澤根薫、関雅子、正木公美子、矢木伸一郎の皆様、本当にお世話になりました。それぞれの担当場所で真剣に集中力をもって任に当たられていた姿に感動いたしました。皆様ありがとうございました。

＃演奏会情報

♪岩崎範夫教授 ありがとうコンサート ～在学生・卒業生と共に 35 年間の歴史～

日時：9 月 28 日(土)開演 14:00(開場 13:30)

会場：くらしき作陽大学藤花楽堂(倉敷市玉島長尾 3515 電話 086-523-0888)

入場料：無料

友情出演：ウルフ=ディーター・シャーフ(フルート)

この度、「岩崎範夫教授ありがとうコンサート」を、くらしき作陽大学の在学生と卒業生が企画してくれました。私の気持ちは、この地域で音楽活動をさせて頂いた皆様方に感謝の気持ちを込めて、ありがとうコンサートを開催したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。by 岩崎範夫会長

♪保科アカデミー室内管弦楽団 <第16回定期演奏会>

日時：10月5日(土) 開演 18:30(開場 17:45)

会場：早島町 ゆるびの舎

入場料：一般 前売 1,500 円，当日 1,800 円 / 学生(含大学生)前売 1,000 円 当日 1,500 円
(同封のチラシをご持参の方は，早島公演のみ，当日でも前売料金で入場できます)

曲目：交響曲 第8番/ベートーヴェン，ピアノ協奏曲第2番/ショスタコーヴィチ 他

出演：秋山 隆(Cond)，有森 博(Pf)，村上美佐子(F1)

お問合せ：村上さん(090-8241-3689)

♪第41回川崎医科大学室内管弦楽団定期演奏会

日時：10月6日(日)14:00 開演(13:30 開場)

会場：倉敷市芸文館 大ホール

入場料：500 円

曲目：フルート協奏曲 第1番 ト長調/モーツァルト 他

出演：伊豆丸 健(Cond)，三尾奈緒子(F1)

お問合せ：三尾さん(080-6302-5740)

♪ダンスと音楽のパフォーマンス

日時：10月13日(日)15:00 開演

会場：街角ミューゼ牛窓文化館

入場料：前売り 1,000 円，当日 1,500 円

出演：三尾奈緒子(F1)，平井優子(ダンス)

お問合せ：三尾さん(080-6302-5740)

※演奏会情報&チラシの会報への同封について【重要】

演奏会情報は9月27日(金)までに三尾さん(会報係チーフ)に連絡してください。また，演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は，A4版三つ折りにした状態で長谷川楽器店に持参してください。その際，必ず事前に会報係チーフに連絡し，会報発送数を確認してください。

会報係チーフ連絡先：naokomiofl@yahoo.co.jp (三尾さん)

※チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は，チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお，チラシをPDF化できる会員につきましては，以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先：柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

11月号の会報の封筒詰めを，11月5日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。会員の皆さまには，ぜひ，封筒詰めのお手伝いをお願いします。